

# 令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 土地水政策課  
 担当名: 水計画調整・水源地域対策担当  
 内線: 2197 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
P25	水源地域いきいき振興事業費		一般会計	総務費	企画費	企画調整費	水資源確保対策費		
事業期間	昭和58年度～	根拠法令	水源地域対策特別措置法		針路	02	県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール 4, 6, 11, 17	
					分野施策	0205	安全な水の安定供給と健全な水循環の推進	SDGsターゲット 4-7, 6-1, 6-b, 11-a	
1 事業概要 下流域の住民が水源地域を訪れる上下流交流を実施し、県民の「水」への意識啓発と水源地の地域振興を図る。			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 水資源対策協議会の運営 283千円 埼玉県水資源対策協議会の円滑な運営に係る費用 イ 水源地域との交流事業 (上下流交流事業) 2,742千円 (ア) 水源わくわくセミナー(2,325千円) 県内在住の小学生と保護者80名が八ッ場ダムのある群馬県長野原町を訪れ、八ッ場ダムの現場見学や、浦和レッズや地元関係機関の協力を得て開催する地元小学生とのサッカー教室を通じ水源地への理解や交流を図る。 (イ) 水のふるさと応援団事業(118千円) 下流域のNPO法人と水道関係者が下久保ダムを訪れ、水源地域の住民と一緒に清掃活動と交流会を行い、水源地域の保全と交流を深める。 (ウ) さいたまの水と森ふれあい事業(299千円) 県内在住の小、中学生及び保護者50名が、滝沢ダムの水源地の秩父市大滝、中津川地区を訪れ、水源林の散策と滝沢ダムを見学するとともに、地元住民との交流を図る。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10) アイ 一部事業は(水源地域対策基金10/10)			(2) 事業計画 本県における重要な水源であるダムおよび水源地域の保全に寄与するとともに、水源地を訪れ、水源地域の実情を学び、理解浸透を図る。						
3 地方財政措置の状況 なし			(3) 事業効果 上下流交流事業の実施により、水源地の人々と下流受益者との親睦と相互理解が深まる。水の大切さ、水資源開発の困難さについて理解が得られる。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.4人=3,800千円			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 各ダムの事業者、管理者、地元县市町の職員、NPO団体及び浦和レッズの協力及び人員の派遣により本事業は運営されている。 (5) 補正予算の概要 台風の影響による水源地域との交流事業(上下流交流事業)の中止など、事業内容の変更による減額。						
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		繰入金	諸収入						
決定額	△1,552	△688	△620					△244	1,473
現計額	3,025	1,048	1,354					623	

## 事業内訳書

事業名	水源地域いきいき振興事業費		
単位事業名	水源わくわくセミナー	予算額	△ 979千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 水源地域対策基金繰入金	△226	—	
諸収入・ 雑入	△620	—	参加者負担金、企業局負担金 ※事業内容の変更による歳入の減額。
一般財源	△133	—	
合計	△979	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△14	—	水源わくわくセミナー実施に係る準備、当日対応 ※事業内容の変更による減額。
需用費	△319	—	水源わくわくセミナーに係るサッカー教室等上下流交流実施のための食糧費、消耗品 ※事業内容の変更による減額。
役務費	△196	—	水源わくわくセミナーに係る通信費、傷害保険料、サッカー教室講師謝礼 ※事業内容の変更による減額。

単位事業名	水源わくわくセミナー	予算額	△ 979千円
-------	------------	-----	---------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	△450	—	水源わくわくセミナー実施に係る会場利用、移動(バス)、宿泊費用 ※事業内容の変更による減額。
合計	△979	—	

単位事業名	水のふるさと応援団事業	予算額	△ 128千円
-------	-------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 水源地域対策基金繰入金	△75	—	
一般財源	△53	—	
合計	△128	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△11	—	水のふるさと応援団事業実施に係る準備、当日対応 ※事業内容の変更による減額。
需用費	△4	—	水のふるさと応援団事業実施に係る資料作成 ※事業内容の変更による減額。
役務費	△13	—	水のふるさと応援団事業実施に係る通信費、傷害保険料 ※事業内容の変更による減額。
使用料及び賃借料	△100	—	水のふるさと応援団事業実施に係る移動(バス)費用 ※事業内容の変更による減額。

単位事業名	水のふるさと応援団事業	予算額	△ 128千円
-------	-------------	-----	---------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	△128	—	

単位事業名	水資源対策協議会の運営	予算額	△ 283千円
-------	-------------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 水源地域対策基金繰入金	△283	—	
合計	△283	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	△283	—	水資源対策協議会の運営（現地視察会）に係る移動（バス）費用 ※事業内容の変更による減額。
合計	△283	—	

単位事業名	さいたまの水と森ふれあい事業	予算額	△ 162千円
-------	----------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 水源地域対策基金繰入金	△104	—	
一般財源	△58	—	
合計	△162	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△2	—	さいたまの水と森ふれあい事業実施に係る消耗品 ※事業内容の変更による減額。
役務費	△24	—	さいたまの水と森ふれあい事業実施に係る通信費、傷害保険料 ※事業内容の変更による減額。
使用料及び賃借料	△136	—	さいたまの水と森ふれあい事業実施に係る移動(バス)費用 ※事業内容の変更による減額。
合計	△162	—	